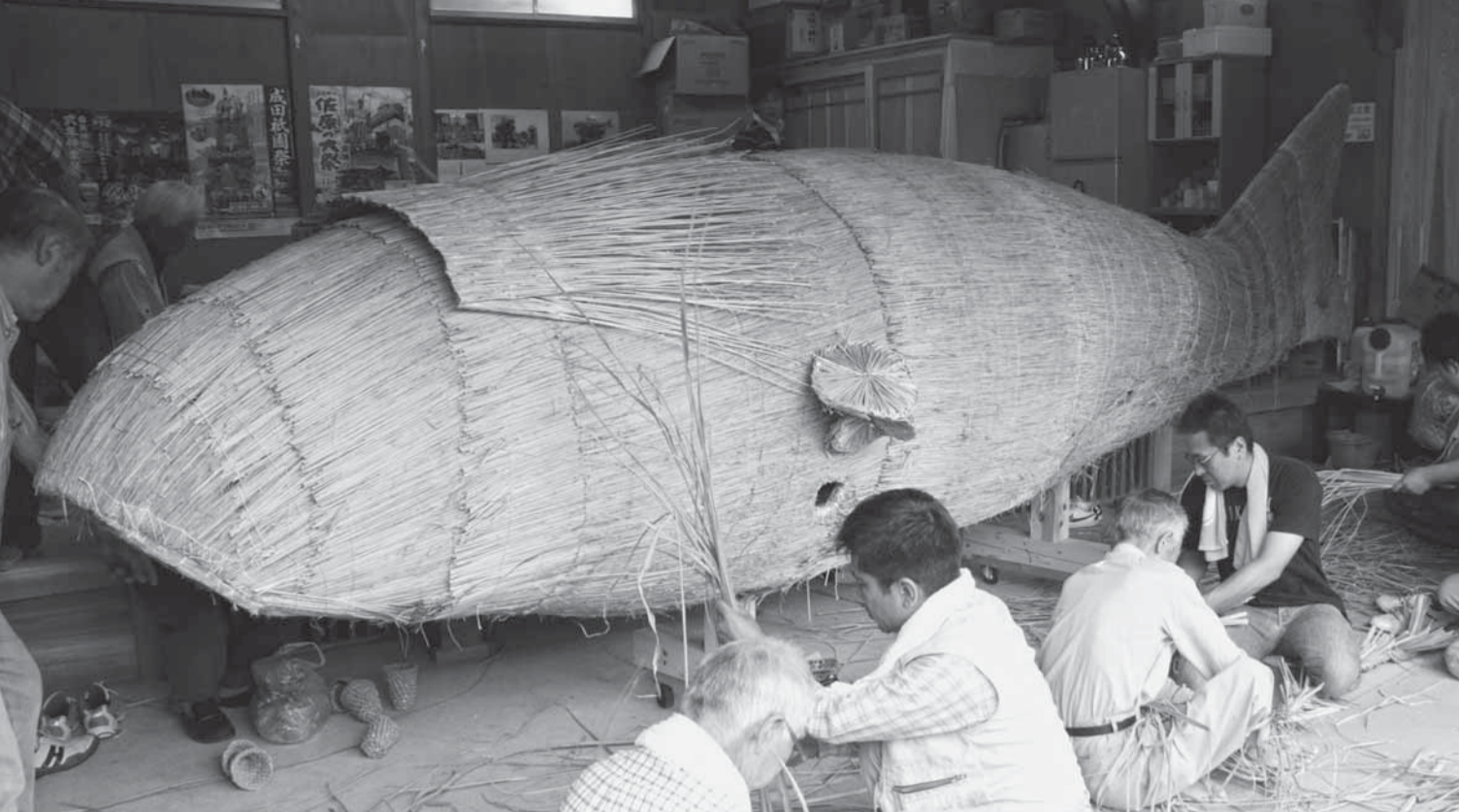


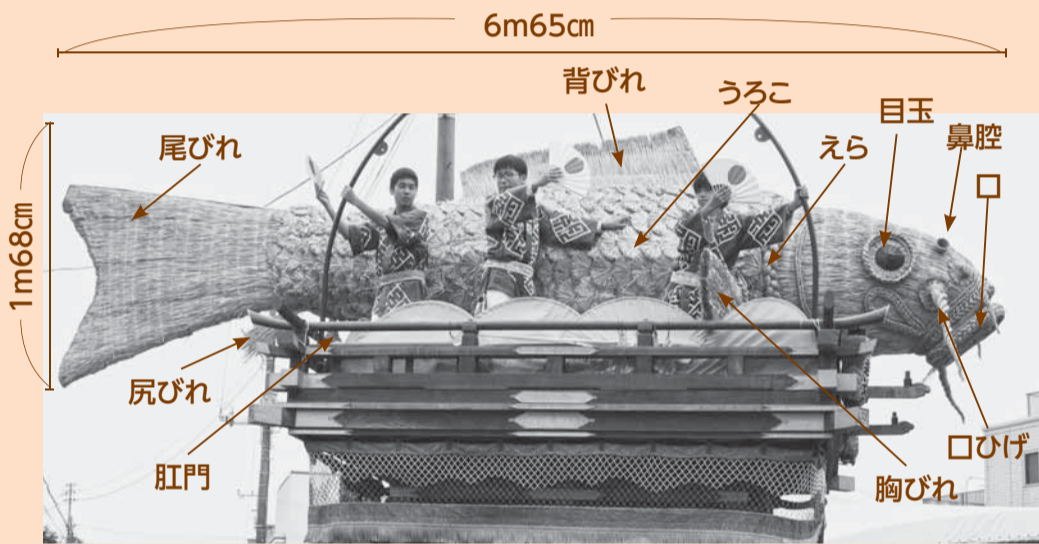
6mを越える大鯉が 生まれ変わる



佐原の大祭で勇壮に曳き廻される山車。その山車の飾り物は、人形職人の手による、高さ4mから5mにおよぶ大形が主流です。以前はその年々に趣向を凝らした飾り物が手作りで制作されていました。現在は、山車を所有する町内の中で、仁井宿区の大鷹と八日市場区の大鯉が手作りで制作されています。今号では、骨組みから作成するのは14年ぶりという、約2カ月を要した八日市場区の大鯉の制作過程を紹介します。

大鯉にはさまざまな装飾が

大鯉の表面には、すだれ状に束ねた麦わらを縫い付けています。そこに真菰や麦わらで作った装飾を取り付けることにより、立体感や躍動感が生まれます。



大鯉が作られ始めたのは幕末の文久年間(1861~1863年)からといわれています。今回の作業は町内の役員などや当役・若連が総出で行いました。平日は仕事をしているため、都合のつきやすい週末が中心となります。工程は大きく、骨組みの組み立て→麦わらの皮むき→表面の縫い付け→装飾の制作、取り付けの順で進められます。各部所の細かな制作や取り付けなどのノウハウは実体験を通して若い世代に伝えられます。

5月3日の仕事始めでは、制作の成功を祈念する神事を行いました。骨組みは杉の丸太に板を組ませたものです。全身を覆う表面やうろこに使う麦わらは新潟県から取り寄せました。鯉の見栄えを左右する麦わらは、節毎の表皮を手で剥き、中のきれいな部分を使用します。この繊細な作業は量が膨大で、時間と手間がとてかかるため、町内各戸にも一束お願いしました。また、えらや口ひげに使う真菰は利根川で刈り取ったものを一週間乾燥させ、編み込みます。

そして、約600枚のうろこの縫い付け、口や目玉などの取り付けを経て、大鯉は完成します。

7月の佐原の大祭では、この新たに命を吹き込まれた若鯉が、勇壮に曳き廻される様子をぜひご覧ください。

インタビュー

地域の慣わしを受け継ぎ、また伝える。作業にあたった八日市場区の皆さんからお話を伺いました。

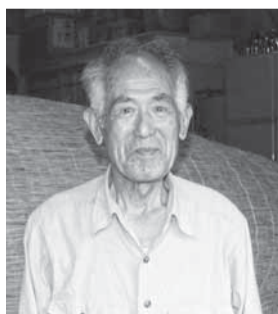
八日市場区は約250戸あります。役員をはじめとする皆様のご協力で作業を進めることができました。

昔は60歳を過ぎた数人で作業をしていましたが、今



八日市場区長
赤坂 明さん

若い人が中心となって、色々覚えようと一生懸命になってやっています。鯉を手作りするのは手間も時間もかかりますが、続けることが伝統を守ることだと思います。今回の鯉もどういものが出来るのか分かりません。しかし、分らないから、考えながらやるのが楽しいですし、出来上がれば喜びもひとしおではないかと思えます。



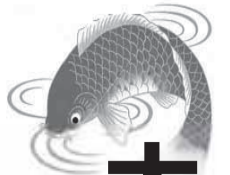
たまつくり ただし
玉造 忠さん

作りは10回くらい経験しています。目玉やひげといった顔の縫い付けはとても難しいものです。今までは習いながら、言われたことをやっていますが、今は肝心なところをやらなくてはなりません。それも、今まで見ていたからできるのだと思います。若い人には自分が出てきたことを継いでいきたいです。



たかはし たかし
高橋 崇さん

大鯉の制作は、やったことがないのでとても大変です。しかし、町内の人々がこうやって集まれるのはいいことですし、今回は一から制作に関わらせて大変勉強になりました。立派な鯉ができれば良いと思います。次回もまた関わることができれば、しっかり受け継いでいきたいです。



大鯉はこうして できあがる



7 刈ってきた真菰を束にして乾かし、えらや口ひげなどの部品を作る



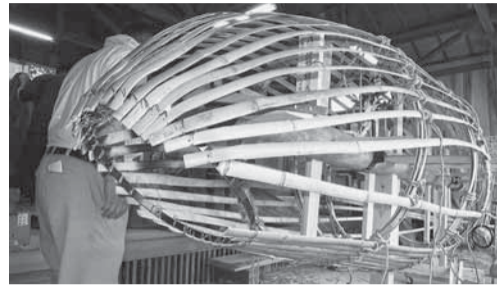
4 尾びれの骨組みを取り付け、下地のコモを縫い付ける



1 鯉の骨組み。古い図面をもとに作られた



8 えらの部分の位置を決める。これが決まればうろこの縫い付けができる



5 竹を骨組みの周りに巡らせ、輪郭ができる



2 作業の成功を祈願する神事



9 一番重要な顔の部分の麦わら縫いと側線部分のうろこの取り付け



6 コモを巻き付け、徐々に形が出来上がる



3 麦わらは1本1本丁寧に皮を剥く

利根川河川敷臨時駐車場からお祭り区域までシャトルバスを運行します。

シャトルバスの運行

◇13日(日)：鹿嶋芸座連・翔舞会
青年部

◇12日(土)：岸組下座連・宿浜

◇12日(土)：岸組下座連・宿浜

市・香取市)が来店します。

■にぎわい広場小江戸茶屋
小江戸三市(川越市・栃木

■わくわく大休憩広場
佐原囃子の演奏や手踊りな

◇13日(日)：10時～ 山車乱曳き
15時～ 神輿の神幸

◇12日(土)：10時～ 山車乱曳き
17時頃 山車整列完了

◇11日(金)：10時～ 山車乱曳き

スケジュール

伊能忠敬記念館
問い合わせ
☎(54)1118

山車会館
伊能忠敬記念館
12日(土)・13日(日)は18時まで
延長

山車会館
伊能忠敬記念館
12日(土)・13日(日)は18時まで
延長

山車会館
伊能忠敬記念館
12日(土)・13日(日)は18時まで
延長

山車会館
伊能忠敬記念館
12日(土)・13日(日)は18時まで
延長

山車会館
伊能忠敬記念館
12日(土)・13日(日)は18時まで
延長

山車会館
伊能忠敬記念館
12日(土)・13日(日)は18時まで
延長

山車会館
伊能忠敬記念館
12日(土)・13日(日)は18時まで
延長

山車会館
伊能忠敬記念館
12日(土)・13日(日)は18時まで
延長

山車会館
伊能忠敬記念館
12日(土)・13日(日)は18時まで
延長

山車会館
伊能忠敬記念館
12日(土)・13日(日)は18時まで
延長

山車会館
伊能忠敬記念館
12日(土)・13日(日)は18時まで
延長

「忠敬橋」の停留所では乗降できません。第1便は通常どおり運行します。

「忠敬橋」の停留所では乗降できません。第1便は通常どおり運行します。

「忠敬橋」の停留所では乗降できません。第1便は通常どおり運行します。

「忠敬橋」の停留所では乗降できません。第1便は通常どおり運行します。

「忠敬橋」の停留所では乗降できません。第1便は通常どおり運行します。

「忠敬橋」の停留所では乗降できません。第1便は通常どおり運行します。

「忠敬橋」の停留所では乗降できません。第1便は通常どおり運行します。

「忠敬橋」の停留所では乗降できません。第1便は通常どおり運行します。

「忠敬橋」の停留所では乗降できません。第1便は通常どおり運行します。

「忠敬橋」の停留所では乗降できません。第1便は通常どおり運行します。

「忠敬橋」の停留所では乗降できません。第1便は通常どおり運行します。

「忠敬橋」の停留所では乗降できません。第1便は通常どおり運行します。